

# 愛媛県武道館だより

第  
61  
号

令和6年

11月発行



■発 行／公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間／午前9:00～午後9:00

休館日／毎週月曜日（月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日）

年末年始

住所／愛媛県松山市市坪西町551番地

TEL／089-965-3111

FAX／089-965-3388

ホームページ／<https://ehime-spa.jp/budoukan/>  
よやく～る／<https://yoyacool.e-harp.jp/ehime>

第六十一号

## TOPIC

- 1 愛媛県空手道連盟(空手道)
- 2 令和5年度地域社会武道指導者研修会(弓道)
- 3 2023年少林寺拳法世界大会inTokyo Japan  
小学生団体演武の部 最優秀賞のご報告(少林寺)
- 4 鏡開き式

## 愛媛県空手道連盟

執筆／愛媛県空手道連盟競技力向上部委員長 本田哲也

空  
手  
道  
Karatedou

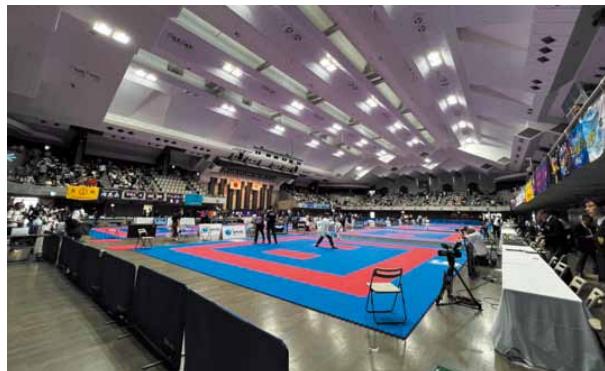
2017年に「愛顔つなぐ愛媛国体」が行われて7年。愛媛県空手道連盟競技力向上部としても「次世代のジュニアアスリートの育成」は地元愛媛で開催された国体で成し遂げた「競技別天皇杯獲得」を記録で終わらせないためにも重要なものである。歴代の競技力委員長が現在まで繋いできたバトンを受け取り、愛媛県から全国で活躍する選手を1人でも多く輩出するべく県連盟が一丸となり、県内での強化練習や県外遠征を行なっている。そして、2024年3月に広島県にて行われた「第43回全国高等学校空手道選抜大会 女子個人組手-66kg級」にて県立今治南高等学校3年の山岡加菜選手が5位入賞、2024年8月に東京にて行われた「第24回全日本少年少女空手道選手権大会 小学校6年生女子形」にて長野茉音選手が7位入賞という輝かしい成績を県内選手がおさめた。県内選手の全国での活躍というものは選手の努力はもちろんあるが、選手のご家族をはじめ周囲の方々のご理解ご協力の賜物であると、競技力向上部としても嬉しい限りである。

ジュニア強化の主軸は「小・中学生」である。2024年度の四国大会で小学生は優勝5件、2位6件。中学生は優勝1件、準優勝2件と2023年度を上回る好成績ではあったものの、さらなる飛躍が求められる結果であった。無限の可能性を秘めた県内ジュニア選手の中から一人でも多くの選手が全国、世界へと羽ばたける様、我々も選手強化により一層の注力をする所存である。

「千日の稽古を持って鍛となし、万日の稽古を持って鍊となす」

武道を志すものとして、空手を通して継続することの大切さを学び、驕らず、自己を磨くため向上心を持ち

日々を過ごすことは、現代社会を生き抜く上での一助となる信じ今日も稽古に励む。



弓

道  
Kyudo

# 令和5年度地域社会武道指導者研修会

執筆／愛媛県弓道連盟指導部 令和5年度 地域社会武道指導者研修会担当 玉井武

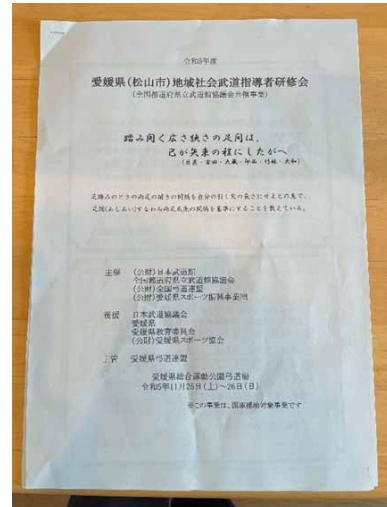
昨年11月に愛媛県営弓道場で「地域社会武道指導者研修会」を無事に開催することができました。これもひとえに日本武道館、愛媛県武道館のご支援あってのことと大変感謝しております。

この研修会は全日本弓道連盟の中央講師から2日間にわたり直接指導していただける、とても貴重な機会です。私もこの講習会のまとめ役をさせていただき、技術はもちろんのこと運営に関する様々な知識を得ることができました。今回お越しいただいた先生は埼玉県から範士八段飯島千代子先生と大阪府から教士八段野中秀治先生の2名で、それまでに何度かメールで実施内容についてご連絡させていただいておりましたが、誤り等があったため前日の打合せは大変緊張していました。しかし、先生方は注意点を優しく教えてくださり少し気持ちが楽になりました。

研修会当日、先生方に挨拶と開講式に向けてご準備をお願いしますとお伝えに行くと、「その前に今日一日目の流れの伝達をお願いします」とご指摘をいただきました。中央の研修会では開講式前に、講師の方々と幹事長の役員等で前日打合せ時の修正案を再度確認するミーティングを行うそうです。そういったことを知らなかつた私には大変良い勉強の時間となりました。

研修会が始まると先生方はより良い学びの機会にしてもらいたいと、受講生に伝え、優しく熱心に指導していただきました。この研修会は指導者育成の意味も含まれており、ただ先生方の技術的な指導を受けるのではなく、他者が指導されているのを見てどのように教えているのか、どこに注目しているのかなど、今後受講者が指導する立場になった時にどのようにすべきかを学ぶことができます。そしてそれが自身の技術向上にも繋がってきます。このような機会は県内では滅多にありません。さらに参加するのに厳しい制約もないで、参加資格のある方々には積極的に参加してもらえる研修会です。そして、自身の技術向上と指導者としての知識を学んでいただきたいと思います。

研修会も終わり先生の片づけをお手伝いしていた時に、運営進行に多々不備があつたことを謝罪すると「そういった経験が今後のより良い運営のためになるから」と言っていただき報われた気がしました。技術の向上も重要なことですが、こういった運営の方法も知らなかつことばかりでしたので今回の研修会もとても良い機会となりました。この学びを多くの人にお伝えし、愛媛県弓道連盟の一員として少しでも力になれるよう精進してまいります。



# 2023年少林寺拳法世界大会inTokyo Japan 小学生団体演武の部 最優秀賞のご報告

執筆／新居浜瀬戸道院拳友会 参与道院長 原 秀作

2023年10月7日・8日の二日間、東京武道館で開催された「2023年少林寺拳法世界大会 in Tokyo Japan」において、当会の小学生たちが団体演武の部で見事に最優秀賞を受賞いたしました。この素晴らしい成果を皆様にご報告できることを心より嬉しく思っております。

少林寺拳法には、さまざまな演武種目があります。一人で相手を想定して行う「単独演武」、二人で攻防を行いながら技を繰り出す「組演武」、そして6人～8人で息を合わせた演武を行う「団体演武」さらには防具を着用して自由な攻防を行う「運用法」と、多彩な種目が展開されています。特に団体演武は、個人の動きは正確にしつつ、チームとしての一体感が求められます。今回の世界大会では、小学生の団体演武が初めて競技部門として実施されるという新しい試みがあり、子供たちにとっても大きな挑戦となりました。

この新たな挑戦に向けて、私たちはまず子供たちとの話し合いの場を設けました。例年であれば全国大会出場を目指しているところですが、今年は「日本一、そして世界一を狙いたい」という子供たちの強い意志を受け止め、子供たちと一緒に「世界一の練習をしよう」と、より高いレベルに到達するための努力を惜しまないことを誓いました。

約半年間、練習を重ねる中で、子供たちは徐々に力をつけていきました。練習時にミスしたときは、「こんな形のミスがあることを見つけられたんだ」と前向きにとらえ、どんなミスがあっても必ずリカバリーし、動揺せずにやり切る力を身につけました。

本番では緊張感が漂う中、子供たちは持てる力をすべて発揮し、予選、国内決勝、世界決勝と3回の素晴らしい演武を披露しました。最後の演武では大きなミスをしましたが、練習の成果の通りリカバリーして乗り越え、見事に最優秀賞を勝ち取ることができました。その瞬間、彼らの誇らしげな表情は今でも鮮明に思い出され、私たち指導者も感動で胸がいっぱいになりました。

現在、私たちは新しいメンバーと共に2024年の愛媛県大会を突破し、11月の全国大会に向けて練習に励んでいます。昨年から引き続き残ったメンバーは、後輩たちにも技術を教え、励まし合いながら練習に取り組んでいます。新メンバーたちも、先輩に継ぎたいという強い意志を持ち、高いモチベーションで練習に臨んでいます。このように、少林寺拳法の教えである「自己確立」「自他共榮」を実践する姿を見て、私たち指導者も感無量です。

この成功は、子供たちの努力だけでなく、支えてくださった保護者の方々や応援してくださる皆様のお

かけです。心より感謝申し上げます。これからも、子供たちがさらに成長し、少林寺拳法の素晴らしさを実感できるように、引き続きサポートしていく所存です。今後とも、皆様の変わらぬ応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



# 鏡開き式

愛媛県武道館



当日先着  
300名様に  
記念品プレゼント!  
(演武終了後に餅まきを行います)

令和7年1月12日(日)

場所 愛媛県武道館主道場 ※申込の必要はありません。

プログラム 【式典】9:30 【演武】10:00~11:30 【稽古始め】12:00~13:00

主催 (公財)愛媛県スポーツ振興事業団 / (一財)愛媛県柔道協会 / (一社)愛媛県剣道連盟  
愛媛県弓道連盟 / 愛媛県相撲連盟 / 愛媛県空手道連盟 / 愛媛県合気道連盟  
愛媛県少林寺拳法連盟 / 愛媛県なぎなた連盟 / 愛媛県銃剣道連盟

後援 愛媛県 / 愛媛県教育委員会 / (公財)愛媛県スポーツ協会 / 愛媛新聞社  
NHK松山放送局 / 南海放送 / テレビ愛媛 / あいテレビ  
愛媛朝日テレビ / FM愛媛 / 愛媛CATV